

第7回「県内企業景気動向調査」結果

(平成18年5月調査)

【要 旨】

- 今期(平成18年1-3月期) 県内企業の業況判断を示すD I 値(「自社の業況D I 値」)は4.8となっており、前回調査時点より3.8ポイント低下するなど、やや一服感が見られる。
- 業種別では、建設業で業績の不振が続いているほか、これまで回復基調にあった製造業と卸・小売業でやや一服感が出た。一方、個人消費が緩やかに回復しつつあることなどを受け、サービス業では引き続き回復基調を維持している。
- 地域別では、最もD I 値の高い村山南部と最もD I 値の低い最上の間で景況感の格差がさらに広がるなど、景気の温度差が拡大している。
- 景気の先行き見通しは、自社の業況D I 値が4.4となっており、踊り場的な状況も予想される。
- なお、調査の概要は次の通り。
アンケート：平成18年5月8日(月)～19日(金) 有効回答数358社(47.1%)
ヒアリング：平成18年5月29日(月)～6月16日(金) 24社

平成18年6月

株式会社荘銀総合研究所

目次

1.	本県の景気動向	1
(1)	概況	1
(2)	業種別の業況	2
	建設業	2
	製造業	4
	卸・小売業	6
	サービス業	8
2.	各地の景気動向	10
(1)	各地の概況	10
(2)	地域別・業種別の業況	11
	村山南部	11
	村山北部	12
	最上	13
	置賜	14
	庄内田川	15
	庄内飽海	16
3.	景気の天気図	17
4.	特別調査：夏季ボーナス支給予定額の動向について	19
	<参考資料：アンケート調査単純集計結果>	20
	図表 - 1 結果の概要	20
	図表 - 2 自社の業況	21
	図表 - 3 業界の業況	22
	図表 - 4 売上高、完成工事高（建設業）	23
	図表 - 5 営業利益	24
	図表 - 6 人員や人手	25
	図表 - 7 資金繰り	26
	図表 - 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）	27
	図表 - 9 手持工事高（建設業）	27
	図表 - 10 原材料仕入価格（製造業）	28
	図表 - 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）	28
	<参考資料：基調判断用語の凡例>	29
	<参考資料：調査の概要>	30

1. 本県の景気動向

(1) 概況

現状判断：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が4.8となっており、前回よりも3.8ポイント低下するなど、やや一服感が見られる。

業種別では、建設業で業績の不振が続いているほか、これまで回復基調にあった製造業と卸・小売業でやや一服感が出た。一方、個人消費が緩やかに回復しつつあることなどを受け、サービス業では引き続き回復基調を維持している。ただ、特に製造業の川上部門や卸売業で原材料価格の上昇分を売価に転嫁する動きが今まで以上に見られるなど、インフレ圧力が徐々に川下部門へと広がりつつある。

地域別では、2四半期連続で最上のDI値がマイナスとなったほか、庄内田川でもマイナスに転じたが、その他の4地域ではDI値がプラスであった。また、最もDI値の高い村山南部と最もDI値の低い最上の間で景況感の格差がさらに広がるなど、景気の温度差も拡大している。

先行き見通し：踊り場となる見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が4.4となっており、踊り場的な状況も予想される。

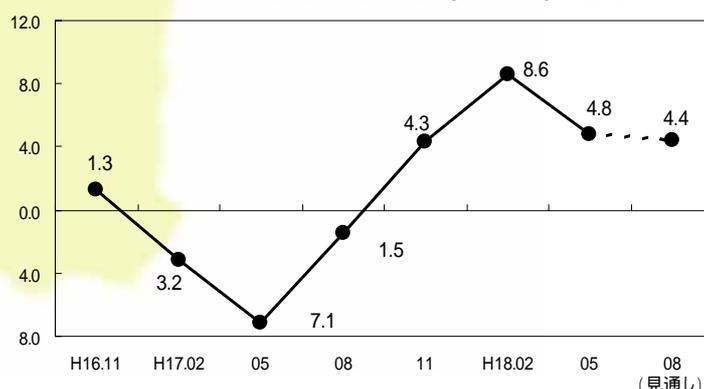
業種別では、引き続き建設業で低調な見込みとなったほか、季節的な要因からサービス業でも一服感が出ている。ただ、先行きに対する懸念材料が比較的少ない製造業や卸・小売業では回復感が先行した。

地域別では、村山南部と村山北部で回復感が先行したものの、最上や庄内飽海の見通しは総じて低調だった。また、置賜や庄内田川でもやや浮揚感を欠く展開となっており、村山の回復感が特に際立つ結果であった。

図表1-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況					
	(前年同期比)	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り	
H 17.08	1.5 (3.7)	4.2	17.1	1.5	13.9	
H 17.11	4.3 (2.0)	2.3	14.7	9.3	8.6	
H 18.02	8.6 (1.8)	1.0	10.2	5.7	9.4	
H 18.05	4.8 (9.5)	2.2	12.6	1.4	7.2	
H 18.08(見通し)	4.4 (-)	2.2	7.2	0.6	14.3	

図表1-2 自社業況DI値(前期比)の推移



(2) 業種別の業況

建設業

現状判断：低調に推移している。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が 28.4 となっており、前回より 7.2 ポイント低下するなど、引き続き低調に推移している。

昨年末から年度末にかけて発注された公共工事のボリュームが例年以上に減っているため、手持工事も下降線をたどっている。手持工事高DI値は 29.6 となっており、前回より 13.5 ポイント低下した。ただ、業況の好調な製造業を中心に民間工事が引き続き堅調であるため、公共工事の減少を底支えしている面もある。このため、ヒアリング調査では、特に公共土木を専門に手がける中堅業者ほど業況が厳しいとの声が聞かれた。

また、引き続き鉄鋼や原油などの原材料価格は高値で推移しており、コスト高な状況に改善の気配は見られない。さらに、工種を問わず受注単価もデフレ傾向が根強いことなどから、利益確保も難しい状況が続いている。営業利益DI値は過去最低水準となった前回調査よりわずかに改善したものの、 38.3 と低い水準であった。

先行き見通し：低調に推移する見込み。

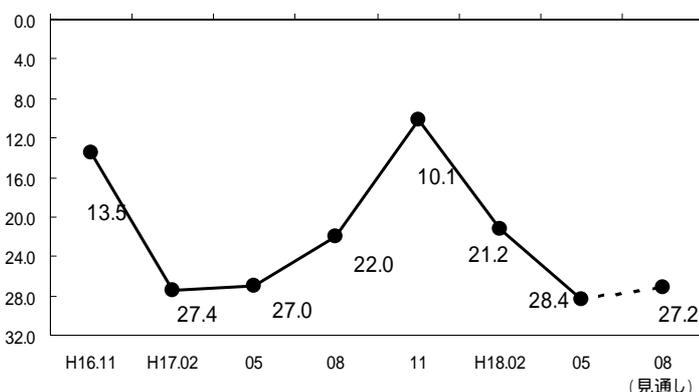
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 27.2 となっており、引き続き低調に推移する見込み。

今期の手持工事が少なかったこと、およびその後の受注環境の改善も期待し難い状況にあることなどから、来期への繰り越し工事に関しても今期以上のボリュームは見込み難い状況にある。手持工事高DI値の見通しは 39.5 の悪化予想であった。また、完成工事高が減少していることに加え、営業利益も低い水準となっていることから、資金繰りが苦しくなると予想する企業も多くなっている。資金繰りDI値は 35.8 の悪化予想であった。

図表 2-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		完成	営業	手持	人員	資金
	(前年同期比)	工事高	利益	工事高	人手	繰り	
H 17.08	22.0 (21.0)	28.0	45.0	22.0	16.0	27.0	
H 17.11	10.1 (23.3)	17.1	34.3	8.0	18.2	26.2	
H 18.02	21.2 (51.5)	29.3	48.5	16.1	4.0	20.2	
H 18.05	28.4 (24.7)	38.3	38.3	29.6	22.2	28.4	
H 18.08(見通し)	27.2 (-)	34.6	38.2	39.5	14.9	35.8	

図表 2-2 自社業況DI値(前期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 民間工事（商業施設、工場、住宅）がある分、建築業者の方が土木業者よりも状況は良いだろう。ただ、民間工事は公共工事よりも価格がシビアなので、収益は上げづらい。また、原油価格も鋼材価格も共に値上がりしている。（総合工事業、A社）
- 地元には仕事がないので、ゴールデンウィークから新潟に出稼ぎに行っている。災害復旧工事に絡む土木工事が結構ある。最上地区は仕事量が減っているため、地元の業者でも結構な数の業者が行っている。ただ、孫請けがほとんどなので、利益を出せるという状況ではない。（同、B社）
- 受注量はまあまあ確保できている。八幡原工業団地（米沢市）の景気がいいおかげでだいぶ助かっている。また、民間の設備投資は活況を呈しているため、設備屋は儲かっているだろう。（同、C社）
- コストに関してはあらゆる原材料が高値安定。当社は舗装工事を手がけているため、特にA重油の値上がりへの対応に苦労している。これまでアスファルトプラントを単独で持っていたが、7月から大手との共同プラントとすることにした。（同、D社）

Q. 来期の見通しについて

- スパイクタイヤが使えた頃は春になるとアスファルト補修工事が慣例的にあったが、最近ではアスファルトの耐用年数も上がり、補修工事も減っている。また、今後金利が上昇すれば受注減とダブルパンチで効いてくる。体力的に厳しい。（総合工事業、A社）
- 4～5月は発注量が薄いのが通例。ただ、これから発注される新庄道路の延伸工事にうまくはまることができれば、なんとか見通しも立つが…。地域間、企業規模間の温度差を非常に感じる。下請けになるほどつらいし、最近ではそうした傾向が特にひどい。（同、B社）
- 全体的に暗いムード。公共工事の発注量も工事ランクに差があり、Bランクの工事案件はほとんどない。こういう状況だと、公共工事はそもそも計画に入れない方が良くらい。（同、C社）
- 昨年同様、県からの発注は遅れ気味。国交省からの発注は例年並みに出ている。また、日沿道の工事が出てくるはずだが、今年度からトンネル工事が中心になるので地元向けはあまりないかもしれない。（同、D社）

製造業

現状判断：やや一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が17.6となっており、前回より11.5ポイント低下するなど、前回調査時点における先行き見通し通り、やや一服感が見られた。

売上高DI値は過去最高水準となった前回調査を若干下回ったものの、引き続き販売が好調なことから10.2と高い水準となった。また、在庫の過剰感が少しずつ薄れてきている一方で、人員・人手の不足感が高まっているなど、生産活動は依然として回復基調にあることもうかがえた。ただ、銅や石化製品など、生産に係る原材料コストの高騰も依然として続いていることから、営業利益も出しづらい状況になっている。営業利益DI値は9.3となり、マイナスに転じた。

一方、ヒアリング調査などによれば、輸送機械関連業種、およびそれに関連するエレクトロニクス製品製造部門では引き続き業績の好調さが目立った。総じて輸送機械関連業種の好調さが全体の底上げに寄与している構造が見られたが、食品製造業などでは一部の企業を除いて不振も目立った。

先行き見通し：回復基調となる見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が25.0となっており、ふたたび回復基調となる見込み。

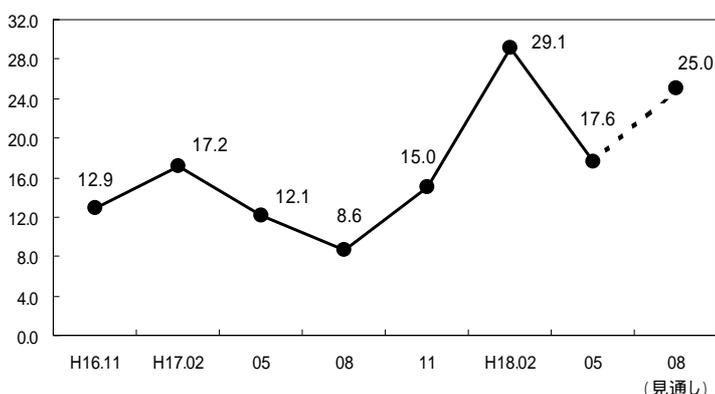
輸送機械関連業種は依然として好調を維持する見込みだが、季節性の強い食品製造業などで今期よりも回復感が強まるとの予想が多く、製造業全体の回復感を底上げする結果となった。このため、売上高DI値も前回並みの21.3まで回復するとともに、営業利益DI値も7.4とプラスに転じる見込みとなった。

このほか、仕入価格の高値感や在庫状況の過剰感はさらに増す見込みとなっている。DI値はそれぞれ63.9、25.0であった。

図表 3-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前年同期比)							
H 17.08	8.6	(5.1)	0.8	8.6	51.3	4.3	1.7	9.4
H 17.11	15.0	(19.6)	8.7	0.8	44.9	10.2	7.1	3.1
H 18.02	29.1	(12.8)	22.8	7.3	47.3	8.2	8.2	0.9
H 18.05	17.6	(28.7)	10.2	9.3	54.6	4.7	10.2	5.5
H 18.08(見通し)	25.0	(-)	21.3	7.4	63.9	25.0	2.8	5.6

図表 3-2 自社業況DI値(前期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 景気回復による設備投資増、排ガス規制の強化による買い換え等を背景に国内需要は伸びている。また、海外向け生産が好調ということもあり、業況はいい。ただ、鋼や鉄などが特に値上がりしており、その分減益となった。(輸送機械、A社)
- 車種の入替があったので昨年と比べると売上は落ちた。ただ、ボリュームが少なかったのでイニシャルコストが低く抑えることができたので、利益的には新車入替の影響は少なく済んだ。(同、B社)
- 3~4月の半導体の生産状況は予算(計画)に対して達成率が70%レベル。また、生産コストに関しては工業用アルコールが特に値上がりしている。協力企業からも値上げ要請が来るようになった。(電機機械、C社)
- 国内向けの建設用電線が好調。親会社のアライアンスに伴う生産集約の影響が大きい。ただ、銅の売価が相変わらず値上がりしており、昨年は600円/kgだったのが今は950円/kgくらい。7~8千万円/月のコスト増。(同、D社)
- 携帯電話用、自動車用エレクトロニクス部門は好調。エレクトロニクス部門の売り上げは、前年比113.3%。ただし、営業利益は、原油、鉄鋼など素材価格の高騰の影響、他部門の販売量の減少により、同99.3%。(同、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 需要の見通しは明るいので7~9月の目標は高めに設定してある。例年だと7億4~5千万円の目標だが、今期は8~9億円の設定になっている。(輸送機械、A社)
- 某メーカーの仕事が増える。これまで5,000台/月だったが、10,000台/月ペースが年末まで続く予定。すでに残業も平均して2時間を超えている。(同、B社)
- 5月は予想を大きく外して好調だった。蓋を開けてみないと分からないところはあるが、受注は6~7月がピークかと予想している。(電機機械、C社)
- 新年度は、昨年度に撤退した不採算部門に係る特別損失が無くなるので、増収増益を見込んでいる。(同、D社)
- 6月から紙代が値上がりする。100円/kg → 105円/kg。紙代は原価の26~27%を占めるため、売価に転嫁できないとなると業況に影響が出る。個別対応で値上げ要請を行う予定。(印刷、E社)
- お中元需要が動き出す時期なので、良くなるだろう。特に、当社のブランドに対する消費者の認知度も高まってきたし、全国的な景気回復も後押ししてくれるものと考えている。(食品、F社)

卸・小売業

現状判断：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が6.8となっており、前回より3.1ポイント低下するなど一服感が見られる。

引き続き製造業の好調を背景に機械器具卸や産業用電気機械卸などは好調を維持しているが、建設業関連の資材卸などでは不振が続いており、業種間業況格差が広がっている影響が卸売業者の間にも及んでいる。一方、県内でも徐々に個人消費が回復してきていることから、飲食料品を中心とする一般消費財を中心に、卸・小売業者の間でも明るさが広がっている。

ただ、ヒアリング調査によれば、原材料価格の値上がりに伴って製品価格全般が上昇していることから、卸売業者から小売業者への価格転嫁もこれまで以上に進んでいるなど、インフレ圧力が高まっている様子が見えてきた。ちなみに、仕入価格DI値は前回より6.7ポイント低下して過去最低の49.5となるなど、ヒアリング調査を裏付ける結果となっている。

先行き見通し：緩やかながらも回復する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が7.9となっており、緩やかながらも回復する見込み。

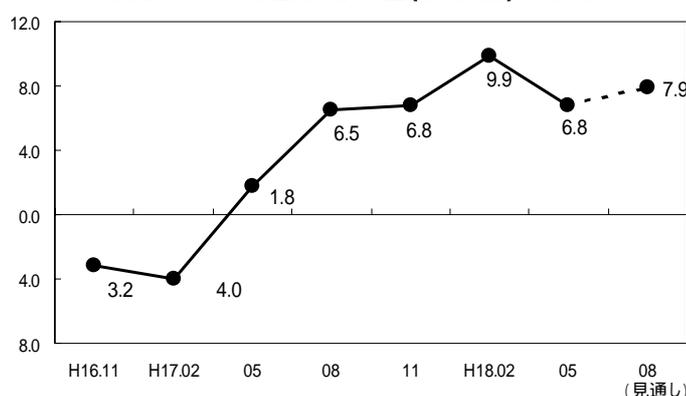
製造業に設備投資を控える動きがさほど見られないことなどから、現在好調な機械卸が業界の好調さを牽引する構造は今後も続くと思われる。また、個人消費の回復感が広がっていることから飲食料品卸・小売業でも回復感が先行しているなど、今のところ急激に下振れする要素は見当たらない。

ただ、原材料の高騰に伴って川下へと価格転嫁が進み始めていることから、引き続き慎重に業況を見定める必要がある。

図表 4-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)	(前年同期比)						
H 17.08	6.5	(4.3)	15.1	6.5	28.0	7.6	2.2	5.4
H 17.11	6.8	(1.1)	1.1	17.0	38.7	2.2	1.1	15.9
H 18.02	9.9	(4.4)	14.3	6.6	42.8	4.4	7.7	14.3
H 18.05	6.8	(12.4)	11.2	2.3	49.5	3.4	11.3	6.7
H 18.08(見通し)	7.9	(-)	9.0	1.1	47.2	28.1	4.5	10.1

図表 4-2 自社業況DI値(前期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 最近では製造業の設備投資が伸びている影響もあり、製造装置を手がけるマシンベンダーへの納入が好調。ただ、素材価格が値上がりしている。納入先からは元値に戻して欲しいと言われるが、応じきれない。(産業用電気器機卸、A社)
- 売り上げ、利益ともに前年同期比でプラスを達成。格別大きな増加ではないが、着実にプラスになった。特に、水産部門が好調で、大手スーパー向けが良かった。(飲食料品卸、B社)
- 売り上げは前年の99.3%とマズマズであった。中心商店街の集客力も少々回復しているし、消費回復の兆しを感じられる。(各種商品小売、C社)
- 原油高の影響で“川上”で商品コストが上がっている。資材(包装資材、袋や食品トレー、パッケージ類)の仕入れコストが上がってきている。問屋さんが我慢して支えてきた価格が、支えきれなくなって値上げ要請につながっている。(同、D社)
- 3月～4月の売り上げは厳しかった。ただし、5月に入ってから売り上げが回復している。また、店舗の人員が不足しているが、募集をかけてもなかなか集まらない。(同、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 景気変動に左右されやすい業種のため、先行きは不透明だが、設備投資が先細りする気配はさほど見られないので、好調は続くだろう。(産業用電気器機卸、A社)
- 昨年の冬季から軽油が不足していて、価格も急騰している。今後も元売りによっては極めて品薄な状況が続くだろう。(燃料小売、B社)
- 夏季に向けて、今の状態が続くと見ている。大手スーパーからは特に要請もないので、天候さえ平年並みであれば、プラスは維持できる。(飲食料品卸、C社)
- 夏季のお中元商戦が始まるが、年々数字が減少しているので、大きな期待はできない。(各種商品小売、D社)
- 大手が、カードやポイント制で囲い込みを強めている。ポイント制による事実上の割引。価格面では大手に対抗できなくなってきている。ただ、上半期は苦しいながらも前年並みで推移すると思う。(同、E社)
- 総菜類やカップ麺などに仕入れ値上昇の影響があるかもしれない。今後、当社に限らず、他社も原価の上昇があるだろう。(同、F社)
- 6月に酒田市に新店舗をオープンさせた。この店舗に期待しているし、上半期トータルでは既存店ベースでも前年比プラスで推移する見込み。(同、G社)

サービス業

現状判断：上向いている。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が18.8となっており、前回より3.2ポイント改善するなど、上向いている。

個人消費の回復を背景に、旅館・ホテルやレジャー関連施設など、対個人サービス業の業況が特に好調となっており、サービス業全体の業況回復を牽引している。ちなみに、DI値を対個人サービス業と対事業所サービス業とに分けて集計すると、対個人サービス業のDI値（前期比）は前回より14.7ポイント上昇し、21.2であったのに対し、対事業所サービス業のDI値は4.2ポイント低下し、17.0であった。

ただ、ヒアリング調査によれば、昨年末のJR羽越線脱線事故の影響が年度末まで尾を引いたことなどから、庄内地域の旅館・ホテル業界の入り込み客数が落ち込んでおり、内陸部の観光関連施設との間で温度差も見受けられる。この他、タクシーや運送業などでは引き続き燃料費の高騰を受け、利益の出しづらい状況が続いている。

先行き見通し：一服感が出る見込み。

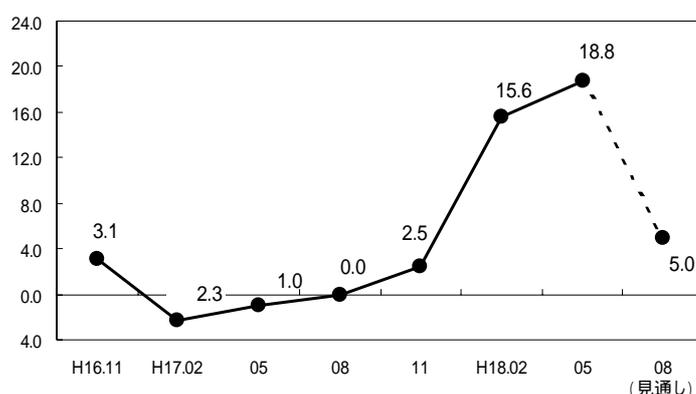
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が5.0となっており、やや一服感が出る見込み。

季節的に夏場前は一息つく時期であるため、対個人サービス業を中心にやや控えめな見通しが先行した。ただ、個人消費が全体的に盛り上がりを見せていることから、売上高DI値や営業利益DI値は今期と比べていずれも改善予想となったほか、やや雇用の不足感も強まる見込みとなっており、今後、業況が大きく下振れすることも考えにくい状況となっている。

図表 5-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
	(前年同期比)					
H 17.08	0.0	(4.3)	4.3	8.6	11.7	13.8
H 17.11	2.5	(6.1)	2.5	9.7	11.0	2.4
H 18.02	15.6	(12.0)	6.0	6.0	12.1	2.4
H 18.05	18.8	(15.0)	2.5	7.5	2.5	3.8
H 18.08(見通し)	5.0	(-)	6.2	2.5	3.8	8.7

図表 5-2 自社業況DI値(前期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 売上は昨年比10%増だが、景気回復の実感はない。昨年の実績が悪すぎたので、ようやく一昨年並みの水準に戻っただけ。求人広告のニーズは多いが、人材派遣業が中心。正社員雇用やパートはあまり目立たない。(広告代理業、A社)
- 業況は、少々上向き。ただし、燃料費(ガス)が高騰しているため利益が上がらない。燃料費は前年同期比で10円/リットル程度上がっている。(タクシー業、B社)
- バス部門は燃料費の上昇はあったものの、経常利益40百万円となったのでマズマズの成果。(同、C社)
- JR羽越線の列車事故の影響があったと思われ、温泉街全体で客数の落ち込みが続いている。(宿泊業、D社)
- 昨年末の羽越線列車脱線事故が大きく影響した。当ホテルの4月の稼働率は70%に届かず、例年より売り上げが10百万円ぐらい悪い。(同、E社)
- 4月~5月は、比較的好調だった。ゴールデンウィークの日の巡りが良かったこと、進学等のお祝い事の一般宴会が好調であったことなどが原因。(同、F社)

Q. 来期の見通しについて

- 新企画を手がけることになっているため、あくまでも予定では売上2割増を目指している。当社の市場シェアを考えれば可能な数字だと踏んでいる。(広告代理業、A社)
- 今年はサクランボ狩りの観光客の出足が遅いが、夏季からの観光シーズンは例年並みの売り上げを見込んでいる。エージェント経由の観光貸し切りタクシーの予約受注は例年並みに来ている。(タクシー業、B社)
- 夏季以降の個人消費を不安視している。山形の購買力は縮小しているとしている。また、夏季以降の金利上昇による資金調達コストの増大も危惧される。(同、C社)
- インターネット経由のお客が増えている。また、5月は高い目標を設定していたが、それをクリアできるなど、好調だった。(宿泊業、D社)
- ホテル部門は、夏季までは例年どおりの稼働を確保できる見込み。「酒田みなとまつり」の時期は、既に予約で満室。(同、E社)
- 夏季に向けて大きな落ち込みは無いとしている。今年度は、婚礼宴会メニューを一新し、人気商品である「和洋中折衷料理」をレベルアップするなど、不振部門のテコ入れを実施する。(同、F社)

2. 各地の景気動向

(1) 各地の概況

庄内飽海：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、前回より4.8ポイント低下するなど、横ばいで推移している。

業種別では、建設業でマイナスに転じるなど、再び悪化しつつある。

最上：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が17.8となっており、前回より11.7ポイント低下するなど、弱含んでいる。

業種別では、製造業で好調だったが、卸・小売業では景気の減速感が出た。

庄内田川：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が13.6となっており、前回より15.1ポイント低下するなど、弱含んでいる。

業種別では、製造業とサービス業で一服感が見られた。

村山北部：上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が3.7となっており、上向きつつある。

業種別では、製造業で一服感が見られたものの、卸・小売業で持ち直しつつあり、全体的な底上げにつながった。

置賜：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が8.2となっており、前回より9.1ポイント低下したものの、好調を維持している。

業種別では、製造業のほか、卸・小売業やサービス業でも好調だった。

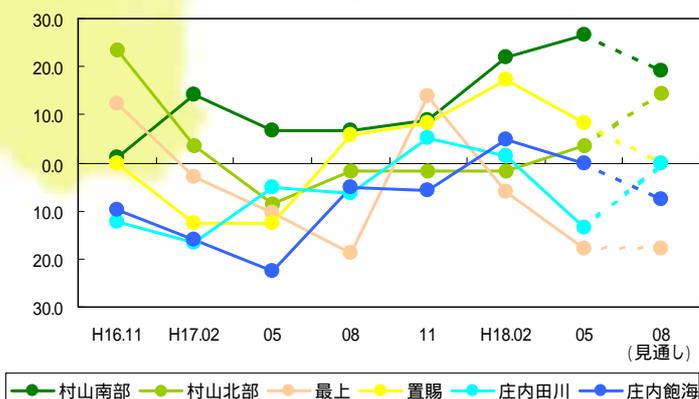
村山南部：回復している。

業況は、自社の業況DI値が26.6となっており、前回より4.8ポイント改善するなど、回復している。

業種別では、卸・小売業やサービス業など内需関連業種の好調が目立った。

図表6-1 各地の景気動向(「自社業況DI値」の動向)

(前期比) (調査時点)	村山 南部	村山 北部	最上	置賜	庄内 田川	庄内 飽海
H 17.08	6.7	1.6	18.8	5.9	6.5	5.2
H 17.11	8.9	1.6	13.8	8.3	5.2	5.9
H 18.02	21.8	1.6	6.1	17.3	1.5	4.8
H 18.05	26.6	3.7	17.8	8.2	13.6	0.0
H 18.08(見通し)	19.2	14.6	17.9	0.0	0.0	7.6



(2) 地域別・業種別の業況
村山南部

建設業：底入れの兆しも見られる。

業況は、自社の業況DI値が7.7となっており、前回より12.7ポイント改善するなど、底入れの兆しも見られる。来期の見通しについては、DI値の大幅な悪化も予想されず、横ばいで推移する見込み。

図表7 建設業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
H18.02	5.0	75.0	10.0	25.0	0.0	5.0	20.0
H18.05	7.7	46.2	0.0	7.7	15.4	7.7	7.7
H18.08(見通し)	7.7	53.8	15.4	0.0	15.4	15.4	7.7

製造業：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値が20.0となっており、前回より8.0ポイント低下するなど一服感が見られる。来期の見通しについては、DI値が25.0となっており、今後も順調に回復基調を維持する見込み。

図表8 製造業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H18.02	28.0	0.0	24.0	4.0	28.0	0.0	4.0	12.0
H18.05	20.0	10.0	10.0	25.0	50.0	25.0	15.0	15.0
H18.08(見通し)	25.0	10.0	25.0	10.0	75.0	25.0	0.0	10.0

卸・小売業：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が32.2となっており、横ばいながらも好調を維持している。来期の見通しについては、DI値が21.4となるなど、やや下振れも予想されるが、緩やかな回復基調を維持する見込み。

図表9 卸・小売業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H18.02	33.3	6.7	36.6	33.3	36.6	6.7	16.6	3.3
H18.05	32.2	0.0	35.7	25.0	46.4	7.1	14.3	7.1
H18.08(見通し)	21.4	3.6	21.4	0.0	46.4	21.4	28.6	0.0

サービス業：回復している。

業況は、自社の業況DI値が33.3となっており、前回より10.2ポイント改善するなど、回復している。来期の見通しについては、DI値が18.1となるなど、やや下振れも予想されるが、緩やかな回復基調を維持する見込み。

図表10 サービス業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
H18.02	23.1	3.8	0.0	15.4	7.7	0.0
H18.05	33.3	0.0	24.2	9.1	3.0	12.1
H18.08(見通し)	18.1	6.1	24.2	12.1	15.1	6.1

村山北部

建設業：底入れの兆しも見られる。

業況は、自社の業況DI値が8.3となっており、前回より34.6ポイント改善するなど、底入れの兆しも見られる。来期の見通しについては、引き続きDI値が8.3となるなど、低水準ながら横ばいで推移する見込み。

図表1-1 建設業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
H18.02	42.9	64.3	50.0	57.2	28.6	0.0	28.6
H18.05	8.3	50.0	8.3	16.6	8.3	16.6	25.0
H18.08(見通し)	8.3	33.4	16.6	25.0	16.6	8.4	33.3

製造業：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値が4.0となっており、前回より22.9ポイント低下するなど、一服感が見られる。来期の見通しについては、DI値も大幅に改善する見通しとなっており、順調に回復する見込み。

図表1-2 製造業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H18.02	26.9	11.6	15.4	11.6	57.7	7.7	11.6	0.0
H18.05	4.0	12.0	24.0	12.0	56.0	4.0	8.0	0.0
H18.08(見通し)	44.0	8.0	36.0	16.0	52.0	20.0	8.0	4.0

卸・小売業：持ち直しつつある。

業況は、自社の業況DI値が20.0となっており、前回より38.2ポイント改善するなど、持ち直しつつある。来期の見通しについては、DI値が0.0となっており、やや弱含みの予想となっている。

図表1-3 卸・小売業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H18.02	18.2	27.3	9.1	0.0	45.5	27.3	9.1	9.1
H18.05	20.0	0.0	20.0	10.0	40.0	0.0	30.0	0.0
H18.08(見通し)	0.0	10.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0

サービス業：浮揚感に欠ける展開。

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、引き続き底入れの兆しが見られるものの、やや浮揚感に欠ける展開となっている。来期の見通しについては、DI値の目立った改善も見込まれず、低調となる見込み。

図表1-4 サービス業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
H18.02	0.0	33.3	0.0	11.1	11.1	0.0
H18.05	0.0	25.0	25.0	37.5	0.0	37.5
H18.08(見通し)	25.0	12.5	37.5	37.5	0.0	37.5

最上

建設業：引き続き低迷している。

業況は、自社の業況DI値が35.7となっており、前回より2.4ポイント低下するなど、引き続き低迷している。来期の見通も、DI値が42.9となっており、目立った改善も見られないなど、低迷する見込み。

図表15 建設業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
H18.02	33.3	60.0	20.0	40.0	20.0	13.3	40.0
H18.05	35.7	64.3	42.9	42.9	50.0	21.4	35.7
H18.08(見通し)	42.9	71.4	78.6	92.9	71.4	42.9	64.3

製造業：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が16.6となっており、横ばいながらも好調を維持している。来期の見通しについては、DI値が0.0となるなど、やや弱含みの予想となっている。

図表16 製造業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H18.02	16.6	33.3	16.7	33.3	66.7	50.0	33.3	0.0
H18.05	16.6	0.0	16.7	33.3	50.0	16.6	0.0	33.3
H18.08(見通し)	0.0	16.6	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	16.6

卸・小売業：景気は減速しつつある。

業況は、自社の業況DI値が33.3となっており、前回よりDI値が大幅に低下するなど、景気は減速しつつある。来期の見通しについては、DI値に持ち直しの動きも見られるなど、一進一退で推移する見込み。

図表17 卸・小売業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H18.02	28.6	28.6	28.6	42.8	28.6	14.3	14.3	0.0
H18.05	33.3	16.7	16.7	16.7	66.7	16.6	33.3	16.7
H18.08(見通し)	0.0	16.6	33.3	0.0	50.0	0.0	16.7	16.6

サービス業：上向きつつある。

業況は、自社の業況DI値が50.0となっており、前回よりDI値が改善するなど、上向きつつある。来期の見通しについては、引き続きDI値が50.0となっており、横ばいながらも好調を維持する見込み。

図表18 サービス業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
H18.02	0.0	80.0	20.0	20.0	40.0	60.0
H18.05	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
H18.08(見通し)	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0

置賜

建設業：悪化している。

業況は、自社の業況DI値が50.0となっており、前回より33.4ポイント低下するなど、悪化している。来期の見通しについては、DI値が40.0となっており、目立った回復も予想されないなど、引き続き低迷する見込み。

図表19 建設業の動向（置賜）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
H18.02	16.6	16.6	0.0	75.0	8.3	25.0	33.4
H18.05	50.0	60.0	50.0	50.0	30.0	30.0	40.0
H18.08(見通し)	40.0	30.0	60.0	40.0	70.0	10.0	50.0

製造業：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が26.3となっており、横ばいながらも好調を維持している。来期の見通しについては、DI値が21.1となるなど、引き続き好調を維持するものの、これまでの回復基調もやや緩やかになる見込み。

図表20 製造業の動向（置賜）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H18.02	27.3	18.2	4.5	31.9	36.4	4.5	22.7	4.5
H18.05	26.3	26.3	26.3	0.0	57.9	5.3	15.8	5.2
H18.08(見通し)	21.1	10.5	15.8	10.5	52.6	26.3	10.5	21.1

卸・小売業：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が13.4となっており、前回より5.7ポイント低下したものの、引き続き好調を維持している。来期の見通しについては、DI値が7.7となっており、横ばいながらも好調を維持する見込み。

図表21 卸・小売業の動向（置賜）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H18.02	13.4	6.7	13.4	0.0	53.4	0.0	6.7	13.4
H18.05	7.7	15.4	30.8	15.4	46.1	7.7	7.7	7.7
H18.08(見通し)	7.7	7.7	0.0	15.4	30.8	30.8	7.7	7.7

サービス業：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が42.8となっており、引き続き好調を維持している。来期の見通しについては、DI値が14.3と一転してマイナス予想となっており、これまでの回復基調にやや減速感も見られる。

図表22 サービス業の動向（置賜）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
H18.02	44.4	11.1	11.1	11.1	55.6	22.2
H18.05	42.8	28.6	42.8	14.3	14.3	14.3
H18.08(見通し)	14.3	42.9	28.6	14.3	14.3	28.6

庄内田川

建設業：引き続き低迷している。

業況は、自社の業況DI値が46.6となっており、引き続き低迷している。来期の見通しについては、DI値が33.3となっており、目立った改善も見られないことから、低調に推移する見込み。

図表23 建設業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
H18.02	44.4	44.4	61.1	77.8	44.5	11.1	38.8
H18.05	46.6	53.3	66.6	66.7	60.0	40.0	40.0
H18.08(見通し)	33.3	53.3	33.3	40.0	46.6	13.3	26.6

製造業：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値が15.0となっており、前回より23.1ポイント低下するなど、一服感が見られる。来期の見通しについては、DI値が30.0と改善予想となっていることから、順調に回復する見込み。

図表24 製造業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H18.02	38.1	9.5	52.4	23.9	66.7	23.8	19.0	0.0
H18.05	15.0	5.0	15.0	25.0	65.0	15.0	15.0	10.0
H18.08(見通し)	30.0	5.0	15.0	0.0	75.0	25.0	15.0	10.0

卸・小売業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が21.1となっており、前回より8.6ポイント低下するなど、弱含んでいる。来期の見通しについては、DI値の大幅な改善も見込まれず、引き続き弱含みで推移する見込み。

図表25 卸・小売業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
H18.02	12.5	6.2	18.8	25.0	50.0	6.3	0.0	37.5
H18.05	21.1	21.0	26.3	21.1	47.4	21.1	0.0	31.5
H18.08(見通し)	15.8	15.8	10.5	10.5	57.9	42.1	10.6	42.1

サービス業：一服感が見られる。

業況は、自社の業況DI値が8.3となっており、前回より29.7ポイント低下するなど、一服感が見られる。来期の見通しについては、DI値が16.6となっており、引き続き回復基調を維持する見込み。

図表26 サービス業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
H18.02	21.4	14.3	7.1	7.2	21.4	0.0
H18.05	8.3	33.3	41.7	41.7	8.4	16.7
H18.08(見通し)	16.6	8.3	16.7	8.3	16.7	8.4

庄内飽海

建設業：再び悪化しつつある。

業況は、自社の業況DI値が 35.3 となっており、持ち直しつつあった景気は、再び悪化しつつある。来期の見通しについては、DI値が 41.2 となっていることから、引き続き低水準で推移する見込み。

図表 2 7 建設業の動向（庄内飽海）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
H18.02	5.0	40.0	30.0	30.0	10.0	10.0	15.0
H18.05	35.3	64.7	52.9	41.2	23.6	17.6	23.5
H18.08(見通し)	41.2	58.8	35.3	29.4	23.5	23.5	35.3

製造業：好調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が 27.7 となっており、横ばいながらも好調を維持している。来期の見通しについては、DI値が 5.6 となるなど、これまでの回復基調にもやや一服感が出る見込み。

図表 2 8 製造業の動向（庄内飽海）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H18.02	30.0	30.0	40.0	20.0	40.0	20.0	0.0	10.0
H18.05	27.7	0.0	11.1	5.5	44.4	11.1	0.0	22.2
H18.08(見通し)	5.6	5.5	27.7	11.1	66.7	27.8	0.0	11.1

卸・小売業：底離れしつつある。

業況は、自社の業況DI値が 0.0 となっており、前回より 8.3 ポイント改善するなど、底離れしつつある。来期の見通しについては、DI値がプラスに転じる見込みであることから、上向く兆しも見られる。

図表 2 9 卸・小売業の動向（庄内飽海）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
H18.02	8.3	41.7	0.0	25.0	41.7	8.3	8.3	25.0
H18.05	0.0	7.7	0.0	7.7	61.5	7.7	0.0	0.0
H18.08(見通し)	23.1	15.4	15.4	7.7	53.8	38.5	15.4	7.7

サービス業：上向く兆しが見られる。

業況は、自社の業況DI値が 0.0 となっており、前回より 5.6 ポイント改善するなど、上向く兆しが見られる。来期の見通しについては、DI値が 11.1 となるなど、再びマイナス予想となっていることから、一進一退で推移する見込み。

図表 3 0 サービス業の動向（庄内飽海）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
H18.02	0.0	15.0	20.0	5.0	5.0	15.0
H18.05	5.6	16.6	11.1	5.5	5.5	5.6
H18.08(見通し)	11.1	11.1	5.6	22.2	5.6	16.7

3. 景気天気図

天気図とは、地域別・業種別に「自社の業況DI値」(前期比)を5段階に分けて図解したものです。「天気図の凡例」をご参照のこと。

【天気図の凡例】

特に好調	好調	まあまあ	不振	きわめて不振
DI > 30	30 > DI > 10	10 > DI > 10	10 > DI > 30	30 > DI

図表3-1 景気天気図

前期の概況 (平成18年2月調査)

	山形県	村山南部	村山北部	最上置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

今期の概況 (平成18年5月調査)

	山形県	村山南部	村山北部	最上置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

来期の見通し (平成18年5月調査)

	山形県	村山南部	村山北部	最上置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

4. 特別調査：夏季ボーナス支給予定額の動向について

依然として減額基調だが、一部好調業種では増額気配

夏季ボーナス支給予定額の動向（D I 値）は、全業種で見ると支給予定総額（図表 32）・従業員 1 人あたり支給予定額（図表 33）ともに昨年冬季・夏季と比べ「減らす」超となるなど、依然として減額基調となっている。

ただし、従業員 1 人あたりの支給予定額では、製造業や卸・小売業で昨年夏季比「増やす」超となるなど、業績の好調な業種を中心に支給額も上向く見込み。

図表 3 2 ポーナス支給予定総額の動向（D I 値）

	全業種	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
昨年冬季比	20.1	43.2	13.0	11.2	16.3
昨年夏季比	12.8	34.6	0.9	7.9	12.5

図表 3 3 従業員 1 人あたりボーナス支給予定額の動向（D I 値）

	全業種	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
昨年冬季比	14.2	38.3	5.6	2.2	15.0
昨年夏季比	8.7	34.6	1.9	4.5	11.3

ボーナス支給 D I 値 = (「増やす」と回答した企業の割合) - (「減らす」と回答した企業の割合)

< 参考資料 : アンケート調査単純集計結果 >

図表 - 1 結果の概要

(調査対象企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	29	40	56	68	193
村山北部	24	40	19	25	108
最上	26	11	12	9	58
置賜	26	38	28	30	122
庄内田川	35	36	36	30	137
庄内飽海	41	38	34	29	142
合計	181	203	185	191	760

(回答企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	13	20	28	33	94
村山北部	12	25	10	8	55
最上	14	6	6	2	28
置賜	10	19	13	7	49
庄内田川	15	20	19	12	66
庄内飽海	17	18	13	18	66
合計	81	108	89	80	358

(回答率)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	平均
村山南部	44.8	50.0	50.0	48.5	48.7
村山北部	50.0	62.5	52.6	32.0	50.9
最上	53.8	54.5	50.0	22.2	48.3
置賜	38.5	50.0	46.4	23.3	40.2
庄内田川	42.9	55.6	52.8	40.0	48.2
庄内飽海	41.5	47.4	38.2	62.1	46.5
平均	44.8	53.2	48.1	41.9	47.1

図表 - 2 自社の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	31.8	45.8	22.3	9.5	27.7	49.4	22.9	4.8	22.3	59.8	17.9	4.4
村山南部	47.9	40.4	11.7	36.2	39.4	47.9	12.8	26.6	29.8	59.6	10.6	19.2
村山北部	30.9	49.1	20.0	10.9	27.3	49.1	23.6	3.7	27.3	60.0	12.7	14.6
最上	14.3	46.4	39.3	25.0	14.3	53.6	32.1	17.8	10.7	60.7	28.6	17.9
置賜	32.7	49.0	18.4	14.3	30.6	46.9	22.4	8.2	22.4	55.1	22.4	0.0
庄内田川	24.2	43.9	31.8	7.6	16.7	53.0	30.3	13.6	21.2	57.6	21.2	0.0
庄内飽海	24.2	50.0	25.8	1.6	25.8	48.5	25.8	0.0	13.6	65.2	21.2	7.6

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	11.1	53.1	35.8	24.7	9.9	51.9	38.3	28.4	8.6	55.6	35.8	27.2
村山南部	23.1	53.8	23.1	0.0	30.8	46.2	23.1	7.7	30.8	46.2	23.1	7.7
村山北部	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	58.3	25.0	8.3	16.7	58.3	25.0	8.3
最上	7.1	50.0	42.9	35.8	0.0	64.3	35.7	35.7	0.0	57.1	42.9	42.9
置賜	0.0	70.0	30.0	30.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	60.0	40.0	40.0
庄内田川	6.7	40.0	53.3	46.6	6.7	40.0	53.3	46.6	6.7	53.3	40.0	33.3
庄内飽海	11.8	47.1	41.2	29.4	5.9	52.9	41.2	35.3	0.0	58.8	41.2	41.2

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	45.4	38.0	16.7	28.7	36.1	45.4	18.5	17.6	33.3	58.3	8.3	25.0
村山南部	60.0	35.0	5.0	55.0	35.0	50.0	15.0	20.0	35.0	55.0	10.0	25.0
村山北部	36.0	40.0	24.0	12.0	36.0	32.0	32.0	4.0	44.0	56.0	0.0	44.0
最上	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	50.0	16.7	16.6	16.7	66.7	16.7	0.0
置賜	47.4	42.1	10.5	36.9	36.8	52.6	10.5	26.3	31.6	57.9	10.5	21.1
庄内田川	50.0	35.0	15.0	35.0	30.0	55.0	15.0	15.0	40.0	50.0	10.0	30.0
庄内飽海	38.9	38.9	22.2	16.7	44.4	38.9	16.7	27.7	16.7	72.2	11.1	5.6

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	31.5	49.4	19.1	12.4	28.1	50.6	21.3	6.8	23.6	60.7	15.7	7.9
村山南部	53.6	35.7	10.7	42.9	42.9	46.4	10.7	32.2	32.1	57.1	10.7	21.4
村山北部	40.0	50.0	10.0	30.0	30.0	60.0	10.0	20.0	20.0	60.0	20.0	0.0
最上	0.0	50.0	50.0	50.0	16.7	33.3	50.0	33.3	16.7	66.7	16.7	0.0
置賜	30.8	46.2	23.1	7.7	30.8	46.2	23.1	7.7	30.8	46.2	23.1	7.7
庄内田川	15.8	57.9	26.3	10.5	10.5	57.9	31.6	21.1	5.3	73.7	21.1	15.8
庄内飽海	15.4	69.2	15.4	0.0	23.1	53.8	23.1	0.0	30.8	61.5	7.7	23.1

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	35.0	45.0	20.0	15.0	33.8	51.3	15.0	18.8	20.0	65.0	15.0	5.0
村山南部	45.5	42.4	12.1	33.4	42.4	48.5	9.1	33.3	24.2	69.7	6.1	18.1
村山北部	25.0	50.0	25.0	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0
最上	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0
置賜	42.9	42.9	14.3	28.6	57.1	28.6	14.3	42.8	14.3	57.1	28.6	14.3
庄内田川	16.7	41.7	41.7	25.0	16.7	58.3	25.0	8.3	33.3	50.0	16.7	16.6
庄内飽海	27.8	50.0	22.2	5.6	27.8	50.0	22.2	5.6	11.1	66.7	22.2	11.1

図表 - 3 業界の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	15.4	54.7	29.9	14.5	12.8	57.8	29.3	16.5	11.5	62.3	26.3	14.8
村山南部	17.0	62.8	20.2	3.2	14.9	61.7	23.4	8.5	10.6	70.2	19.1	8.5
村山北部	20.0	56.4	23.6	3.6	12.7	65.5	21.8	9.1	12.7	67.3	20.0	7.3
最上	14.3	32.1	53.6	39.3	14.3	32.1	53.6	39.3	10.7	42.9	46.4	35.7
置賜	20.4	55.1	24.5	4.1	18.4	53.1	28.6	10.2	12.2	65.3	22.4	10.2
庄内田川	12.1	53.0	34.8	22.7	9.1	59.1	31.8	22.7	13.6	56.1	30.3	16.7
庄内飽海	9.1	53.0	37.9	28.8	9.1	59.1	31.8	22.7	9.1	59.1	31.8	22.7

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	1.2	39.5	59.3	58.1	0.0	43.2	56.8	56.8	1.2	45.7	53.1	51.9
村山南部	0.0	46.2	53.8	53.8	0.0	53.8	46.2	46.2	0.0	46.2	53.8	53.8
村山北部	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	8.3	50.0	41.7	33.4
最上	7.1	21.4	71.4	64.3	0.0	35.7	64.3	64.3	0.0	28.6	71.4	71.4
置賜	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	70.0	30.0	30.0
庄内田川	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	46.7	53.3	53.3	0.0	46.7	53.3	53.3
庄内飽海	0.0	35.3	64.7	64.7	0.0	35.3	64.7	64.7	0.0	41.2	58.8	58.8

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	31.5	49.1	19.4	12.1	25.0	56.5	18.5	6.5	23.1	60.2	16.7	6.4
村山南部	30.0	55.0	15.0	15.0	15.0	60.0	25.0	10.0	25.0	60.0	15.0	10.0
村山北部	32.0	52.0	16.0	16.0	24.0	64.0	12.0	12.0	20.0	68.0	12.0	8.0
最上	33.3	50.0	16.7	16.6	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	50.0	16.7	16.6
置賜	42.1	47.4	10.5	31.6	36.8	52.6	10.5	26.3	26.3	57.9	15.8	10.5
庄内田川	30.0	45.0	25.0	5.0	25.0	55.0	20.0	5.0	25.0	55.0	20.0	5.0
庄内飽海	22.2	44.4	33.3	11.1	22.2	55.6	22.2	0.0	16.7	61.1	22.2	5.5

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	12.4	65.2	22.5	10.1	12.4	66.3	21.3	8.9	7.9	74.2	18.0	10.1
村山南部	14.3	71.4	14.3	0.0	17.9	64.3	17.9	0.0	7.1	82.1	10.7	3.6
村山北部	20.0	60.0	20.0	0.0	10.0	80.0	10.0	0.0	10.0	70.0	20.0	10.0
最上	16.7	33.3	50.0	33.3	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	50.0	33.3	16.6
置賜	7.7	76.9	15.4	7.7	7.7	69.2	23.1	15.4	7.7	76.9	15.4	7.7
庄内田川	10.5	57.9	31.6	21.1	5.3	68.4	26.3	21.0	10.5	63.2	26.3	15.8
庄内飽海	7.7	69.2	23.1	15.4	7.7	76.9	15.4	7.7	0.0	84.6	15.4	15.4

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	11.3	66.3	22.5	11.2	10.0	65.0	25.0	15.0	10.0	68.8	21.3	11.3
村山南部	18.2	66.7	15.2	3.0	18.2	63.6	18.2	0.0	9.1	75.8	15.2	6.1
村山北部	12.5	75.0	12.5	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	87.5	12.5	12.5
最上	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	42.9	28.6	0.0	57.1	42.9	42.9
庄内田川	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	66.7	33.3	33.3	16.7	58.3	25.0	8.3
庄内飽海	5.6	66.7	27.8	22.2	5.6	72.2	22.2	16.6	16.7	55.6	27.8	11.1

図表 - 4 売上高、完成工事高（建設業）

（全業種）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	35.8	31.6	32.7	3.1	29.9	38.0	32.1	2.2	26.5	49.2	24.3	2.2
村山南部	51.1	28.7	20.2	30.9	40.4	40.4	19.1	21.3	35.1	52.1	12.8	22.3
村山北部	36.4	30.9	32.7	3.7	36.4	36.4	27.3	9.1	27.3	52.7	20.0	7.3
最上	14.3	35.7	50.0	35.7	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	35.7	50.0	35.7
置賜	40.8	34.7	24.5	16.3	38.8	36.7	24.5	14.3	22.4	44.9	32.7	10.3
庄内田川	27.3	22.7	50.0	22.7	16.7	31.8	51.5	34.8	22.7	51.5	25.8	3.1
庄内飽海	27.3	40.9	31.8	4.5	22.7	40.9	36.4	13.7	25.8	48.5	25.8	0.0

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	13.6	35.8	50.6	37.0	12.3	37.0	50.6	38.3	12.3	40.7	46.9	34.6
村山南部	30.8	38.5	30.8	0.0	38.5	23.1	38.5	0.0	38.5	38.5	23.1	15.4
村山北部	16.7	58.3	25.0	8.3	16.7	58.3	25.0	8.3	16.7	50.0	33.3	16.6
最上	7.1	35.7	57.1	50.0	0.0	57.1	42.9	42.9	0.0	21.4	78.6	78.6
置賜	20.0	30.0	50.0	30.0	10.0	30.0	60.0	50.0	0.0	40.0	60.0	60.0
庄内田川	6.7	13.3	80.0	73.3	6.7	20.0	73.3	66.6	6.7	53.3	40.0	33.3
庄内飽海	5.9	41.2	52.9	47.0	5.9	35.3	58.8	52.9	11.8	41.2	47.1	35.3

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	47.2	27.8	25.0	22.2	36.1	38.0	25.9	10.2	34.3	52.8	13.0	21.3
村山南部	55.0	30.0	15.0	40.0	30.0	50.0	20.0	10.0	40.0	45.0	15.0	25.0
村山北部	48.0	20.0	32.0	16.0	48.0	28.0	24.0	24.0	40.0	56.0	4.0	36.0
最上	33.3	16.7	50.0	16.7	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	33.3	50.0	33.3
置賜	47.4	42.1	10.5	36.9	42.1	42.1	15.8	26.3	31.6	52.6	15.8	15.8
庄内田川	50.0	15.0	35.0	15.0	25.0	35.0	40.0	15.0	30.0	55.0	15.0	15.0
庄内飽海	38.9	38.9	22.2	16.7	33.3	44.4	22.2	11.1	33.3	61.1	5.6	27.7

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	43.8	28.1	28.1	15.7	38.2	34.8	27.0	11.2	29.2	50.6	20.2	9.0
村山南部	64.3	17.9	17.9	46.4	46.4	42.9	10.7	35.7	32.1	57.1	10.7	21.4
村山北部	40.0	30.0	30.0	10.0	50.0	20.0	30.0	20.0	30.0	40.0	30.0	0.0
最上	16.7	33.3	50.0	33.3	33.3	16.7	50.0	16.7	33.3	66.7	0.0	33.3
置賜	46.2	23.1	30.8	15.4	46.2	38.5	15.4	30.8	30.8	38.5	30.8	0.0
庄内田川	26.3	36.8	36.8	10.5	21.1	31.6	47.4	26.3	15.8	57.9	26.3	10.5
庄内飽海	38.5	38.5	23.1	15.4	30.8	38.5	30.8	0.0	38.5	38.5	23.1	15.4

（サービス業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	33.8	36.3	30.0	3.8	30.0	42.5	27.5	2.5	27.5	51.3	21.3	6.2
村山南部	45.5	33.3	21.2	24.3	42.4	39.4	18.2	24.2	33.3	57.6	9.1	24.2
村山北部	25.0	25.0	50.0	25.0	12.5	50.0	37.5	25.0	0.0	62.5	37.5	37.5
最上	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0
置賜	42.9	42.9	14.3	28.6	57.1	28.6	14.3	42.8	14.3	42.9	42.9	28.6
庄内田川	16.7	25.0	58.3	41.6	8.3	41.7	50.0	41.7	41.7	33.3	25.0	16.7
庄内飽海	27.8	44.4	27.8	0.0	22.2	44.4	33.3	11.1	22.2	50.0	27.8	5.6

図表 - 5 営業利益

(全業種)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	21.2	46.1	32.7	11.5	20.1	47.2	32.7	12.6	17.9	57.0	25.1	7.2
村山南部	27.7	48.9	23.4	4.3	26.6	51.1	22.3	4.3	23.4	59.6	17.0	6.4
村山北部	20.0	52.7	27.3	7.3	21.8	50.9	27.3	5.5	16.4	60.0	23.6	7.2
最上	25.0	32.1	42.9	17.9	17.9	35.7	46.4	28.5	7.1	35.7	57.1	50.0
置賜	22.4	57.1	20.4	2.0	14.3	59.2	26.5	12.2	20.4	57.1	22.4	2.0
庄内田川	15.2	33.3	51.5	36.3	13.6	36.4	50.0	36.4	13.6	62.1	24.2	10.6
庄内飽海	16.7	47.0	36.4	19.7	21.2	45.5	33.3	12.1	18.2	54.5	27.3	9.1

(建設業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	11.1	42.0	46.9	35.8	8.6	44.4	46.9	38.3	9.9	42.0	48.1	38.2
村山南部	15.4	61.5	23.1	7.7	15.4	61.5	23.1	7.7	30.8	38.5	30.8	0.0
村山北部	16.7	50.0	33.3	16.6	16.7	50.0	33.3	16.6	16.7	41.7	41.7	25.0
最上	21.4	35.7	42.9	21.5	7.1	42.9	50.0	42.9	0.0	7.1	92.9	92.9
置賜	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	60.0	40.0	40.0
庄内田川	13.3	0.0	86.7	73.4	13.3	6.7	80.0	66.7	6.7	46.7	46.7	40.0
庄内飽海	0.0	52.9	47.1	47.1	0.0	58.8	41.2	41.2	5.9	58.8	35.3	29.4

(製造業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	25.9	44.4	29.6	3.7	23.1	44.4	32.4	9.3	25.0	57.4	17.6	7.4
村山南部	25.0	40.0	35.0	10.0	15.0	45.0	40.0	25.0	30.0	50.0	20.0	10.0
村山北部	28.0	48.0	24.0	4.0	36.0	40.0	24.0	12.0	24.0	68.0	8.0	16.0
最上	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	33.3	50.0	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	21.1	68.4	10.5	10.6	15.8	68.4	15.8	0.0	26.3	57.9	15.8	10.5
庄内田川	25.0	35.0	40.0	15.0	20.0	35.0	45.0	25.0	20.0	60.0	20.0	0.0
庄内飽海	27.8	38.9	33.3	5.5	27.8	38.9	33.3	5.5	33.3	44.4	22.2	11.1

(卸・小売業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	19.1	59.6	21.3	2.2	23.6	55.1	21.3	2.3	14.6	69.7	15.7	1.1
村山南部	32.1	53.6	14.3	17.8	35.7	53.6	10.7	25.0	10.7	78.6	10.7	0.0
村山北部	10.0	80.0	10.0	0.0	0.0	90.0	10.0	10.0	10.0	60.0	30.0	20.0
最上	33.3	33.3	33.3	0.0	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7	66.7	16.7	0.0
置賜	23.1	53.8	23.1	0.0	15.4	53.8	30.8	15.4	30.8	53.8	15.4	15.4
庄内田川	5.3	63.2	31.6	26.3	10.5	57.9	31.6	21.1	5.3	78.9	15.8	10.5
庄内飽海	7.7	69.2	23.1	15.4	30.8	46.2	23.1	7.7	23.1	61.5	15.4	7.7

(サービス業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	27.5	37.5	35.0	7.5	23.8	45.0	31.3	7.5	20.0	57.5	22.5	2.5
村山南部	30.3	45.5	24.2	6.1	30.3	48.5	21.2	9.1	27.3	57.6	15.2	12.1
村山北部	12.5	37.5	50.0	37.5	12.5	37.5	50.0	37.5	0.0	62.5	37.5	37.5
最上	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0
置賜	57.1	28.6	14.3	42.8	28.6	57.1	14.3	14.3	14.3	57.1	28.6	14.3
庄内田川	16.7	25.0	58.3	41.6	8.3	41.7	50.0	41.7	25.0	58.3	16.7	8.3
庄内飽海	27.8	33.3	38.9	11.1	27.8	38.9	33.3	5.5	11.1	55.6	33.3	22.2

図表 - 6 人員や人手

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	15.1	72.3	12.6	2.5	14.5	72.3	13.1	1.4	13.4	72.6	14.0	0.6
村山南部	19.1	74.5	6.4	12.7	16.0	75.5	8.5	7.5	22.3	71.3	6.4	15.9
村山北部	14.5	72.7	12.7	1.8	18.2	69.1	12.7	5.5	12.7	76.4	10.9	1.8
最上	14.3	64.3	21.4	7.1	17.9	60.7	21.4	3.5	10.7	60.7	28.6	17.9
置賜	18.4	67.3	14.3	4.1	14.3	75.5	10.2	4.1	8.2	77.6	14.3	6.1
庄内田川	12.1	72.7	15.2	3.1	10.6	72.7	16.7	6.1	12.1	71.2	16.7	4.6
庄内飽海	10.6	75.8	13.6	3.0	12.1	72.7	15.2	3.1	7.6	74.2	18.2	10.6

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	6.2	69.1	24.7	18.5	7.4	63.0	29.6	22.2	8.6	67.9	23.5	14.9
村山南部	7.7	84.6	7.7	0.0	7.7	76.9	15.4	7.7	23.1	69.2	7.7	15.4
村山北部	8.3	66.7	25.0	16.7	16.7	50.0	33.3	16.6	8.3	75.0	16.7	8.4
最上	7.1	57.1	35.7	28.6	14.3	50.0	35.7	21.4	7.1	42.9	50.0	42.9
置賜	10.0	70.0	20.0	10.0	0.0	70.0	30.0	30.0	0.0	90.0	10.0	10.0
庄内田川	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	60.0	40.0	40.0	6.7	73.3	20.0	13.3
庄内飽海	5.9	70.6	23.5	17.6	5.9	70.6	23.5	17.6	5.9	64.7	29.4	23.5

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	24.1	63.9	12.0	12.1	20.4	69.4	10.2	10.2	13.9	75.0	11.1	2.8
村山南部	45.0	40.0	15.0	30.0	30.0	55.0	15.0	15.0	15.0	70.0	15.0	0.0
村山北部	16.0	72.0	12.0	4.0	16.0	76.0	8.0	8.0	16.0	76.0	8.0	8.0
最上	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0
置賜	31.6	52.6	15.8	15.8	26.3	63.2	10.5	15.8	5.3	78.9	15.8	10.5
庄内田川	20.0	80.0	0.0	20.0	15.0	85.0	0.0	15.0	25.0	65.0	10.0	15.0
庄内飽海	11.1	72.2	16.7	5.6	16.7	66.7	16.7	0.0	5.6	88.9	5.6	0.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	16.9	75.3	7.9	9.0	18.0	75.3	6.7	11.3	16.9	70.8	12.4	4.5
村山南部	17.9	82.1	0.0	17.9	17.9	78.6	3.6	14.3	28.6	71.4	0.0	28.6
村山北部	20.0	80.0	0.0	20.0	30.0	70.0	0.0	30.0	10.0	80.0	10.0	0.0
最上	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	16.7	83.3	0.0	16.7
置賜	7.7	76.9	15.4	7.7	7.7	92.3	0.0	7.7	15.4	61.5	23.1	7.7
庄内田川	15.8	68.4	15.8	0.0	15.8	68.4	15.8	0.0	10.5	68.4	21.1	10.6
庄内飽海	15.4	69.2	15.4	0.0	15.4	69.2	15.4	0.0	7.7	69.2	23.1	15.4

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	10.0	83.8	6.3	3.7	10.0	82.5	7.5	2.5	13.8	76.3	10.0	3.8
村山南部	9.1	84.8	6.1	3.0	9.1	84.8	6.1	3.0	21.2	72.7	6.1	15.1
村山北部	12.5	75.0	12.5	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0	12.5	75.0	12.5	0.0
最上	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	14.3	85.7	0.0	14.3	14.3	85.7	0.0	14.3	14.3	85.7	0.0	14.3
庄内田川	8.3	75.0	16.7	8.4	8.3	75.0	16.7	8.4	0.0	83.3	16.7	16.7
庄内飽海	11.1	88.9	0.0	11.1	11.1	83.3	5.6	5.5	11.1	72.2	16.7	5.6

図表 - 7 資金繰り

(全業種)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	12.3	68.2	19.6	7.3	11.2	70.4	18.4	7.2	8.9	67.9	23.2	14.3
村山南部	17.0	76.6	6.4	10.6	13.8	80.9	5.3	8.5	8.5	81.9	9.6	1.1
村山北部	9.1	70.9	20.0	10.9	7.3	74.5	18.2	10.9	9.1	70.9	20.0	10.9
最上	3.6	53.6	42.9	39.3	7.1	57.1	35.7	28.6	7.1	46.4	46.4	39.3
置賜	10.2	67.3	22.4	12.2	10.2	65.3	24.5	14.3	8.2	63.3	28.6	20.4
庄内田川	10.6	62.1	27.3	16.7	7.6	66.7	25.8	18.2	7.6	62.1	30.3	22.7
庄内飽海	15.2	66.7	18.2	3.0	16.7	65.2	18.2	1.5	12.1	63.6	24.2	12.1

(建設業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	1.2	69.1	29.6	28.4	1.2	69.1	29.6	28.4	3.7	56.8	39.5	35.8
村山南部	0.0	92.3	7.7	7.7	0.0	92.3	7.7	7.7	7.7	76.9	15.4	7.7
村山北部	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	66.7	33.3	33.3
最上	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	64.3	35.7	35.7	0.0	35.7	64.3	64.3
置賜	0.0	70.0	30.0	30.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	50.0	50.0	50.0
庄内田川	6.7	53.3	40.0	33.3	6.7	46.7	46.7	40.0	6.7	60.0	33.3	26.6
庄内飽海	0.0	76.5	23.5	23.5	0.0	76.5	23.5	23.5	5.9	52.9	41.2	35.3

(製造業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	17.6	70.4	12.0	5.6	15.7	74.1	10.2	5.5	12.0	70.4	17.6	5.6
村山南部	20.0	80.0	0.0	20.0	15.0	85.0	0.0	15.0	5.0	80.0	15.0	10.0
村山北部	16.0	68.0	16.0	0.0	12.0	76.0	12.0	0.0	16.0	72.0	12.0	4.0
最上	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	16.7	50.0	33.3	16.6
置賜	21.1	52.6	26.3	5.2	21.1	52.6	26.3	5.2	10.5	57.9	31.6	21.1
庄内田川	15.0	75.0	10.0	5.0	15.0	80.0	5.0	10.0	10.0	70.0	20.0	10.0
庄内飽海	22.2	77.8	0.0	22.2	22.2	77.8	0.0	22.2	16.7	77.8	5.6	11.1

(卸・小売業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	14.6	65.2	20.2	5.6	13.5	66.3	20.2	6.7	7.9	74.2	18.0	10.1
村山南部	17.9	78.6	3.6	14.3	10.7	85.7	3.6	7.1	3.6	92.9	3.6	0.0
村山北部	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
最上	16.7	33.3	50.0	33.3	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	50.0	33.3	16.6
置賜	7.7	76.9	15.4	7.7	7.7	76.9	15.4	7.7	15.4	76.9	7.7	7.7
庄内田川	10.5	47.4	42.1	31.6	5.3	57.9	36.8	31.5	5.3	47.4	47.4	42.1
庄内飽海	30.8	38.5	30.8	0.0	38.5	23.1	38.5	0.0	15.4	61.5	23.1	7.7

(サービス業)

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	13.8	67.5	18.8	5.0	12.5	71.3	16.3	3.8	11.3	68.8	20.0	8.7
村山南部	21.2	66.7	12.1	9.1	21.2	69.7	9.1	12.1	15.2	75.8	9.1	6.1
村山北部	12.5	37.5	50.0	37.5	12.5	37.5	50.0	37.5	12.5	37.5	50.0	37.5
最上	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	0.0	85.7	14.3	14.3	0.0	85.7	14.3	14.3	0.0	71.4	28.6	28.6
庄内田川	8.3	75.0	16.7	8.4	0.0	83.3	16.7	16.7	8.3	75.0	16.7	8.4
庄内飽海	11.1	66.7	22.2	11.1	11.1	72.2	16.7	5.6	11.1	61.1	27.8	16.7

図表 - 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	13.0	67.6	19.4	6.4	12.0	71.3	16.7	4.7	1.9	71.3	26.9	25.0
村山南部	10.0	65.0	25.0	15.0	0.0	75.0	25.0	25.0	5.0	65.0	30.0	25.0
村山北部	8.0	80.0	12.0	4.0	8.0	80.0	12.0	4.0	0.0	80.0	20.0	20.0
最上	0.0	66.7	33.3	33.3	16.7	50.0	33.3	16.6	0.0	66.7	33.3	33.3
置賜	21.1	68.4	10.5	10.6	15.8	73.7	10.5	5.3	0.0	73.7	26.3	26.3
庄内田川	25.0	55.0	20.0	5.0	25.0	65.0	10.0	15.0	5.0	65.0	30.0	25.0
庄内飽海	5.6	66.7	27.8	22.2	11.1	66.7	22.2	11.1	0.0	72.2	27.8	27.8

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	14.6	66.3	19.1	4.5	13.5	69.7	16.9	3.4	1.1	69.7	29.2	28.1
村山南部	14.3	78.6	7.1	7.2	10.7	85.7	3.6	7.1	0.0	78.6	21.4	21.4
村山北部	10.0	80.0	10.0	0.0	10.0	80.0	10.0	0.0	0.0	80.0	20.0	20.0
最上	16.7	66.7	16.7	0.0	33.3	50.0	16.7	16.6	16.7	66.7	16.7	0.0
置賜	7.7	76.9	15.4	7.7	7.7	76.9	15.4	7.7	0.0	69.2	30.8	30.8
庄内田川	15.8	47.4	36.8	21.0	10.5	57.9	31.6	21.1	0.0	57.9	42.1	42.1
庄内飽海	23.1	46.2	30.8	7.7	23.1	46.2	30.8	7.7	0.0	61.5	38.5	38.5

図表 - 9 手持工事高（建設業）

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	14.8	44.4	40.7	25.9	17.3	35.8	46.9	29.6	9.9	40.7	49.4	39.5
村山南部	23.1	30.8	46.2	23.1	30.8	23.1	46.2	15.4	23.1	38.5	38.5	15.4
村山北部	25.0	50.0	25.0	0.0	33.3	41.7	25.0	8.3	16.7	50.0	33.3	16.6
最上	7.1	35.7	57.1	50.0	7.1	35.7	57.1	50.0	0.0	28.6	71.4	71.4
置賜	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	30.0	50.0	30.0	0.0	30.0	70.0	70.0
庄内田川	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	40.0	60.0	60.0	6.7	40.0	53.3	46.6
庄内飽海	17.6	47.1	35.3	17.7	17.6	41.2	41.2	23.6	11.8	52.9	35.3	23.5

図表 - 10 原材料仕入価格（製造業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	3.7	26.9	69.4	65.7	3.7	38.0	58.3	54.6	0.0	36.1	63.9	63.9
村山南部	5.0	35.0	60.0	55.0	5.0	40.0	55.0	50.0	0.0	25.0	75.0	75.0
村山北部	0.0	28.0	72.0	72.0	4.0	36.0	60.0	56.0	0.0	48.0	52.0	52.0
最上	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	33.3	66.7	66.7
置賜	5.3	26.3	68.4	63.1	5.3	31.6	63.2	57.9	0.0	47.4	52.6	52.6
庄内田川	5.0	10.0	85.0	80.0	0.0	35.0	65.0	65.0	0.0	25.0	75.0	75.0
庄内飽海	5.6	33.3	61.1	55.5	5.6	44.4	50.0	44.4	0.0	33.3	66.7	66.7

図表 - 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	1.1	46.1	52.8	51.7	1.1	48.3	50.6	49.5	2.2	48.3	49.4	47.2
村山南部	0.0	46.4	53.6	53.6	0.0	53.6	46.4	46.4	3.6	46.4	50.0	46.4
村山北部	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0
最上	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	50.0	50.0	50.0
置賜	7.7	30.8	61.5	53.8	7.7	38.5	53.8	46.1	7.7	53.8	38.5	30.8
庄内田川	0.0	52.6	47.4	47.4	0.0	52.6	47.4	47.4	0.0	42.1	57.9	57.9
庄内飽海	0.0	38.5	61.5	61.5	0.0	38.5	61.5	61.5	0.0	46.2	53.8	53.8

< 参考資料 : 基調判断用語の凡例 >

使用例：景気

<p>(DI 値)</p> <p>+ 100</p> <p>回復(改善)</p> <p>上向き</p> <p>底離れ</p> <p>底入れ</p> <p>(時間軸)</p> <p>- 100</p> <p>拡張局面</p>	<p>景気は回復している</p> <p>景気は回復しつつある</p> <p>景気は回復の兆しがみられる</p> <p>景気は上向いている</p> <p>景気は上向きつつある</p> <p>景気は上向き兆しがみられる</p> <p>景気は底離れした</p> <p>景気は底離れしつつある</p> <p>景気は底離れの兆しがみられる</p> <p>景気は底入れした</p> <p>景気は底入れしつつある</p> <p>景気は底入れの兆しがみられる</p>
<p>横向き局面</p> <p>一服 → 一服 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>踊り場 → 踊り場 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p> <p>一進一退 → 一進一退 : 増減を繰り返しているが、水準は不変</p> <p>横ばい → 横ばい : 横ばいとなっている</p> <p>伸び悩み → 伸び悩み : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>低迷(低調) → 低迷 : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p>	
<p>(DI 値)</p> <p>+ 100</p> <p>鈍化</p> <p>減速</p> <p>弱含み</p> <p>悪化(減少)</p> <p>(時間軸)</p> <p>- 100</p> <p>後退局面</p>	<p>景気は鈍化の兆しがみられる</p> <p>景気は鈍化しつつある</p> <p>景気は鈍化している</p> <p>景気は減速の兆しがみられる</p> <p>景気は減速しつつある</p> <p>景気は減速している</p> <p>景気は弱含みの兆しがみられる</p> <p>景気は弱含みつつある</p> <p>景気は弱含んでいる</p> <p>景気は悪化の兆しがみられる</p> <p>景気は悪化しつつある</p> <p>景気は悪化している</p>

< 参考資料 : 調査の概要 >

● 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内景気の動向について把握するために実施した。

● 調査の方法

オンラインならびにヒアリングによるアンケート。

● 調査時期ならびに結果公表のスケジュール

表3-1の通り。

図表 - 1 調査時期・結果公表のスケジュール

調査期	調査時期	公表(速報版)	公表(確報版)
前年10-12月期	2月	2月下旬	3月
1-3月期	5月	5月下旬	6月
4-6月期	8月	8月下旬	9月
7-9月期	11月	11月下旬	12月

(注1) 回答はすべて直近の四半期決算をベースに依頼している。調査の対象となった企業によっては決算期が異なる場合もあるが、レポートをまとめるにあたっては決算期を表3-1に掲載した「調査期」に統一している。

(注2) 「速報版」とは、アンケート調査の結果を単純集計したものを指し、ヒアリング調査や各種分析結果を含まない内容のこと。「確報版」とは、アンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえて、当社が独自に分析した結果を報告するものを指す。

● 調査対象企業

オンライン調査は760社、ヒアリング調査は24社である。

● 業種分類

建設業、製造業、卸・小売業、サービス業の4業種である。

● 地域区分

表3-2の通り。

図表 - 2 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

● 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採用している。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は表3-3の通り。

図表 - 3 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った

（注3）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採用している。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれDI値を算出する。DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

例) 自社の業況DI値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況DI値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向（良くなっているか、悪くなっているか）についても分かる。

ちなみに、他のDI値についても同様に、選択肢「1. 」(表4「選択肢」欄をご参照のこと)を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。

(以上)

<お問い合わせ先>

株式会社荘銀総合研究所・研究開発グループ 熊本/齋藤(信)
〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 荘銀山形ビル8F
TEL: 023-626-9017 FAX: 023-626-9038
E-mail: fsn@sfsi.co.jp URL: http://www.sfsi.co.jp/